

General Instructional Objective

Uses critical thinking skills in reading.

Specific Learning Outcomes

(in behavioural terms)

Distinguishes between facts and opinion.

Distinguishes between facts and inferences.

Identifies cause-effect relationships.

Identifies errors in reasoning.

Distinguishes between relevant and irrelevant arguments.

Distinguishes between warranted and unwarranted generalisation

Specifies assumptions needed to make conclusions true.

臨床研修の到達目標の考え方

I 行動目標

医療人としての必要な基本姿勢・態度

II 経験目標

A 経験すべき診察法・検査・手技

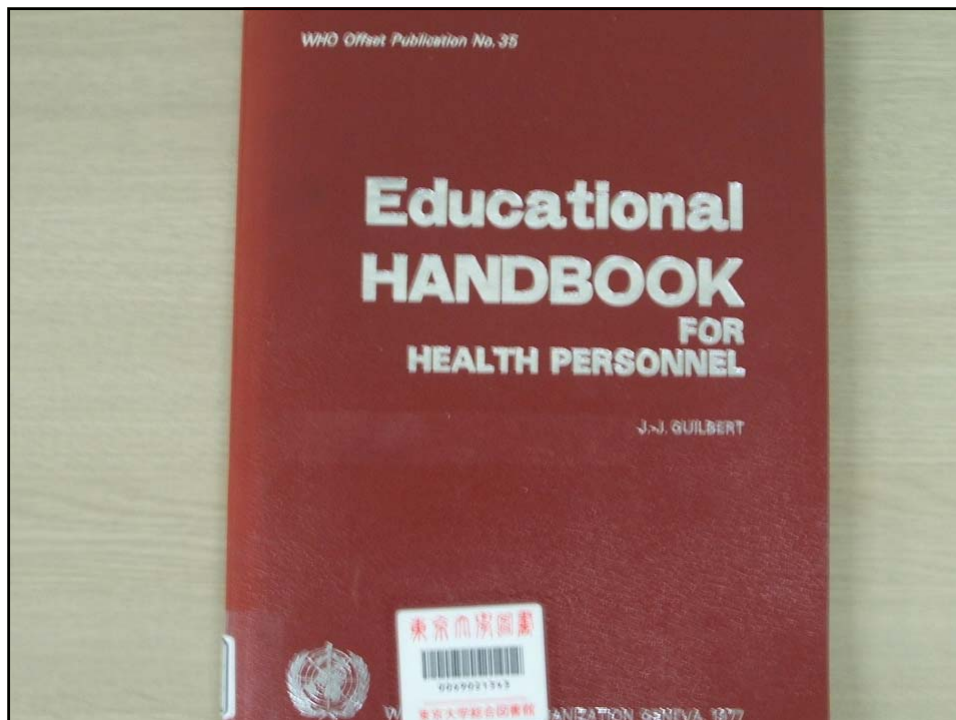
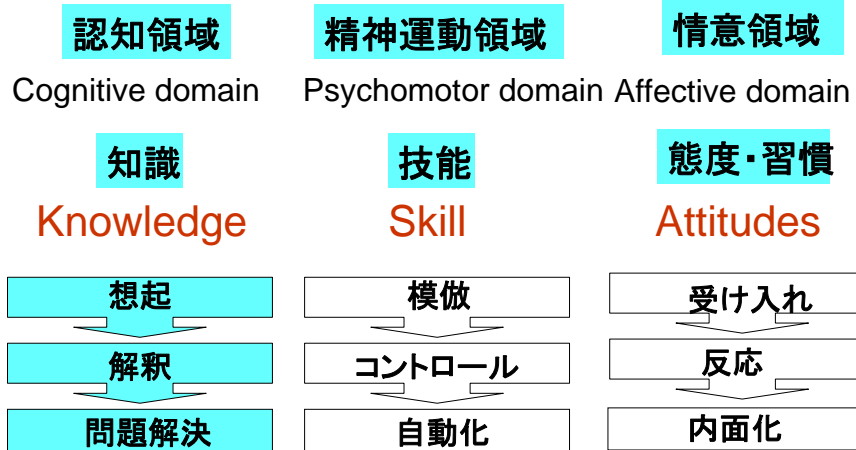
B 経験すべき症状・病態・疾患

C 特定の医療現場の経験


よい態度で、とりあえず疾患を
経験さえすればいい？

目標体系の明確化

学習目標の分類体系 (taxonomy)



突然の心停止に対する
最初の10分間の
蘇生処置を完全マスター



日本救急医学会
ICLS Immediate Cardiac Life Support
(ACLS基礎)
コースガイドブック

日本救急医学会ACLS企画運営特別委員会／編

日本救急医学会
ICLS
ACLS基礎
コースガイドブック

羊土社

学習目標を明確化して
研修医のためにコースを標準化

日本救急医学会・ICLS - Microsoft Internet Explorer

アドレス http://www.icls-web.com/

ICLS 日本救急医学会
Immediate Cardiac Life Support

ICLSとは

- ICLSとは
- ICLSコース
- コースの概要
- 認定手順
- 地区担当委員連絡先一覧
- ダウンロード
- FAQ

指導者養成ワークショップについて

- ワークショップ概要
- 認定についての問い合わせ先
- FAQ

インストラクターの認定

- 認定手順
- ダウンロード
- FAQ

コースディレクターの認定

- 認定手順
- ダウンロード
- FAQ

What's new

- (10/16) ■ 会員個人情報登録を開始しました。
- (10/13) ■ Topicを3件追加しました。
- (10/11) ■ ICLSコース > 地区担当委員連絡先一覧を更新しました。
- (10/05) ■ Topicを1件追加しました。
- (10/04) ■ Topicを2件追加しました。

Topics

- (10/16) ■ **【重要】個人情報登録 最終のご案内**
10月16日(月)AM11:00~11月2日(木)AM11:00
平成18年3月期までのインストラクター認定(平成18年7月までに認定の連絡を受けている方)でまだ個人情報登録がお済みでない方は、画面左下の「会員個人情報登録」より個人情報をご登録ください。
登録画面にアクセスするために必要なパスワードはインストラクターメンバーリストでお知らせいたします。
まもなく運用を開始するwebシステム第2期では、コース認定申請のweb上での登録、登録情報を反映したメンバーリスト運用、などを予定しています。今回のご登録に遅れますとシステムのご利用が困難となりますので、お近くの方にもご確認のほどお願いいたします。
なお、これまで個人情報登録したにもかかわらず、まだお手元

過去のコース

コース	人数
北海道	7
東北	11
関東	15
東海中部	22
近畿	31
中国・四国	17
九州・沖縄	14
合計	111

おすすめ

学会特別 ICLS コースガイドブック 一括!

http://www.icls-web.com/course/course_faq.html

ICLSコースホームページより

蘇生を始める必要性を判断でき、行動に移すことができる
BLS(一次救命処置)に習熟する
AED(自動体外式除細動器)を安全に操作できる
心停止時の4つの心電図波形を診断できる
除細動の適応を判断できる
除細動を安全かつ確実にこなうことができる
状況と自分の技能に応じた気道管理法を選択し実施できる
気道が確実に確保できているかどうかを判断できる
状況に応じて適切な薬剤を適切な方法で投与できる
治療可能な心停止の原因を知り、原因検索を行動にできる

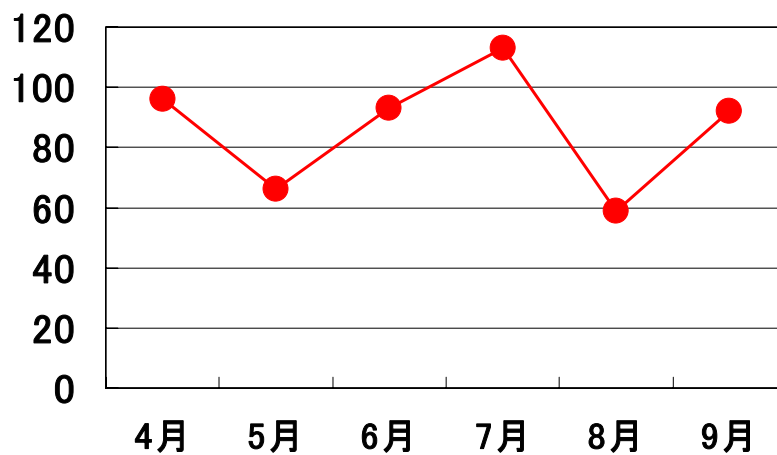
ACLS

(Advanced Cardiovascular Life Support)

- American Heart Association
International Training Org
- 10ケースシナリオ
- 6万円 3日間

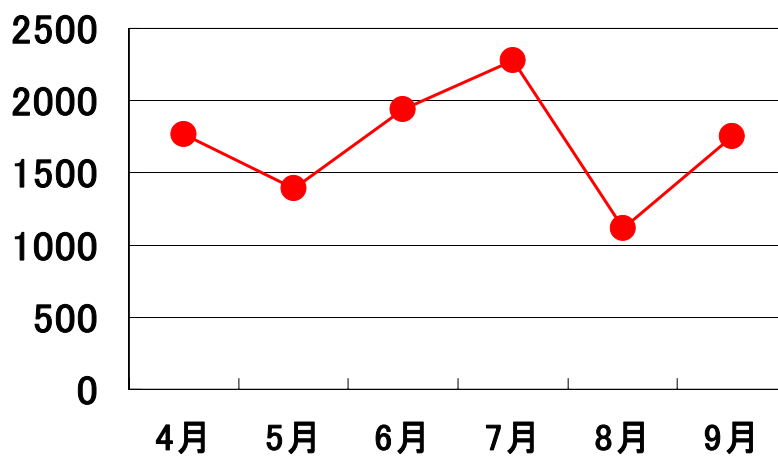
認定コース数

(2006年 4月～9月 総計519コース)



受講者数

(2006年 4月～9月 総計10240人)





各地の大学病院とのやりとり

1. プログラムの途中変更×
2. プログラムの柔軟性
(特徴の出せるプログラム、
展望のあるプログラム)
例)外国での研修?
3. 救急件数500例/研修医と
いった数の上での規制

臨床研修に関する省令(抜粋)

第6条

- 4 救急医療を提供していること。
- 5 臨床研修を行なうために必要な
症例があること。

夜間に研修医が救急外来から
コールすると、自分の専門とは
異なるからといって、研修医の肩
をぽんと叩いて去っていく指導医



救急患者の経験数ではなくて、
研修指導の質、診療の質が問題
ではないか？

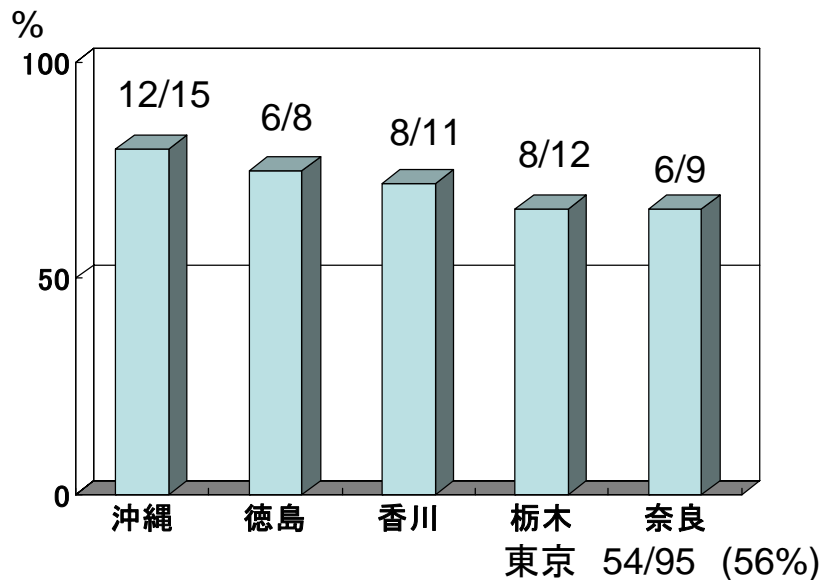
救急指導医が勤務する
臨床研修病院

167/1072 (15.6%)

救急認定医・専門医が勤務する
臨床研修病院

546/1072 (50.9%)

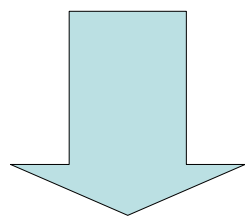
救急専門医がいる研修病院の割合が多い地域



経験症例の種類数。。。。

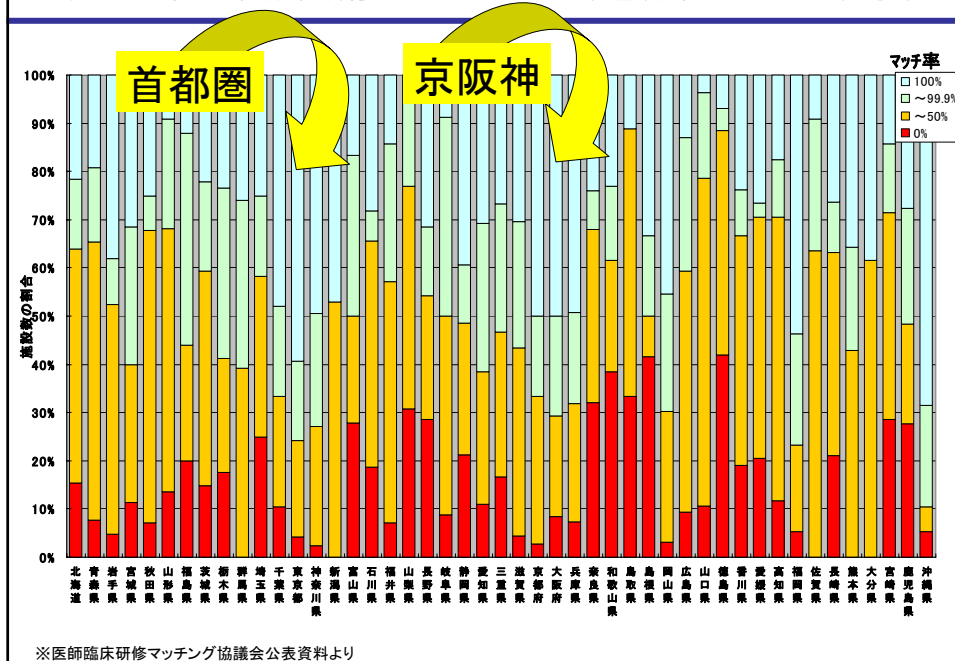
分娩数、救急患者数。。。。

数のregulation 硬直



質のregulation 柔軟

平成17年医師臨床研修マッチング 都道府県別マッチ率分布



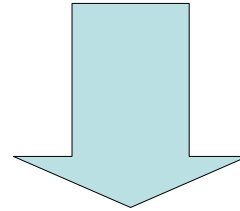
平成19年1月29日にいただいた、ある手紙の時候の挨拶

最近の〇〇県は医師不足が極度に進行し、産婦人科や小児科医の不足はもちろんのこと、医師そのものがいなくなり、病院の閉鎖、診療科の閉鎖、救急車の受入れ中止などの記事が連日のように地方新聞に掲載され、(おそらく関係者の予想を超えるスピードで)急速に地域医療が崩壊しつつあります。××大学も若い人がいなくなり、活気がなくなって、大学病院そのものが巨大な幽霊屋敷となりつつあります。このような事態を何とか打開するために悪戦苦闘の日々を過ごしているのが現在の私の状況です。本学の研修プログラムを改善するのも打開策の一つと考え、何とか工夫したいと思っておりますが、その際立ちどころなのが厚生労働省の諸規則です。。。。。

地域医療の困窮

硬直

緊喫の課題への対応



柔軟

国立大学病院同士のたすきがけ
地域保健医療重点プログラム

まとめ

- 臨床研修の必修化は、わが国の医療環境に大きな影響をおよぼしつつある。
- 指導医のためのワークショップが、多数開催され、研修医の立場からの指導の考え方や、WHOが展開してきた系統的な指導プログラム構築の概念が急速に普及した。しかし、現在の到達目標はこれとは解離しており、また、急速に変化する医療、医学の現実から離れているところもあり、再構築が必要である。
- 臨床研修病院の数が豊富に供給され、学生、研修医にとって、選択の幅が大きくなったが、研修医の選択性が優先されすぎて本来の国民のニーズとは異なる形で、診療科偏在、地域偏在が進行している可能性がある。
- 各地域や各医療機関で、診療科偏在、地域偏在に対する取組がおこなわれているが、こうした取組を積極的に発展、展開するためには、現在の、数中心の規制から、質を尊重し、柔軟にプログラムを構築できる枠組みに転換していくことが望まれる。